

特性の分析

- ・ 特性の把握と適切な対応

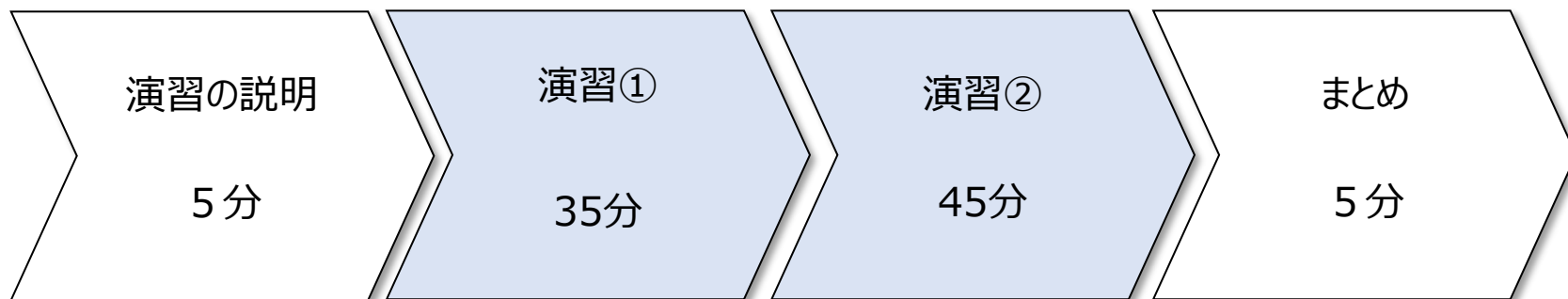
この時間で学ぶこと

- ・ 本人が表す行動について、支援者がその行動の背景にある理由が分からないため、自分なりの解釈をし、その結果として誤った対応を行ってしまうことがあります。
この時間は、行動の背景について考え、行動が起きている理由を整理する考え方を学びます。

【ポイント】

- ①補助シートを使い冰山モデルシートの使い方を学びましょう
- ②行動の背景にある【本人の特性】と【環境・状況】の相互作用を確認しましょう

この時間の流れ



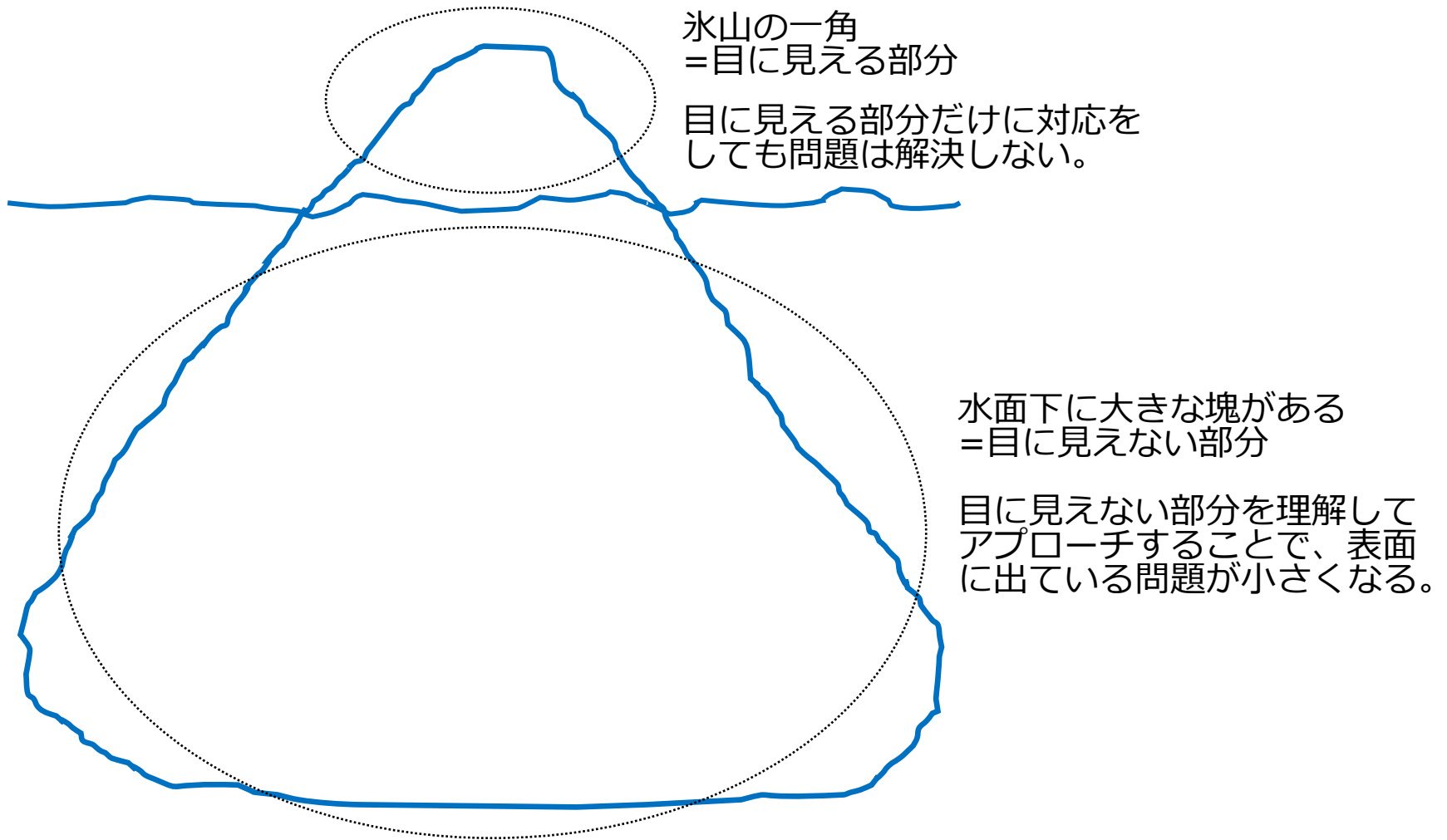
演習①：事例対象者の行動の背景を障害特性や環境から講師の解説とともに、個人ワークで学びます。

演習②：事例対象者の支援のアイデアを根拠をもとに整理する方法を個人・グループワークで学びます。

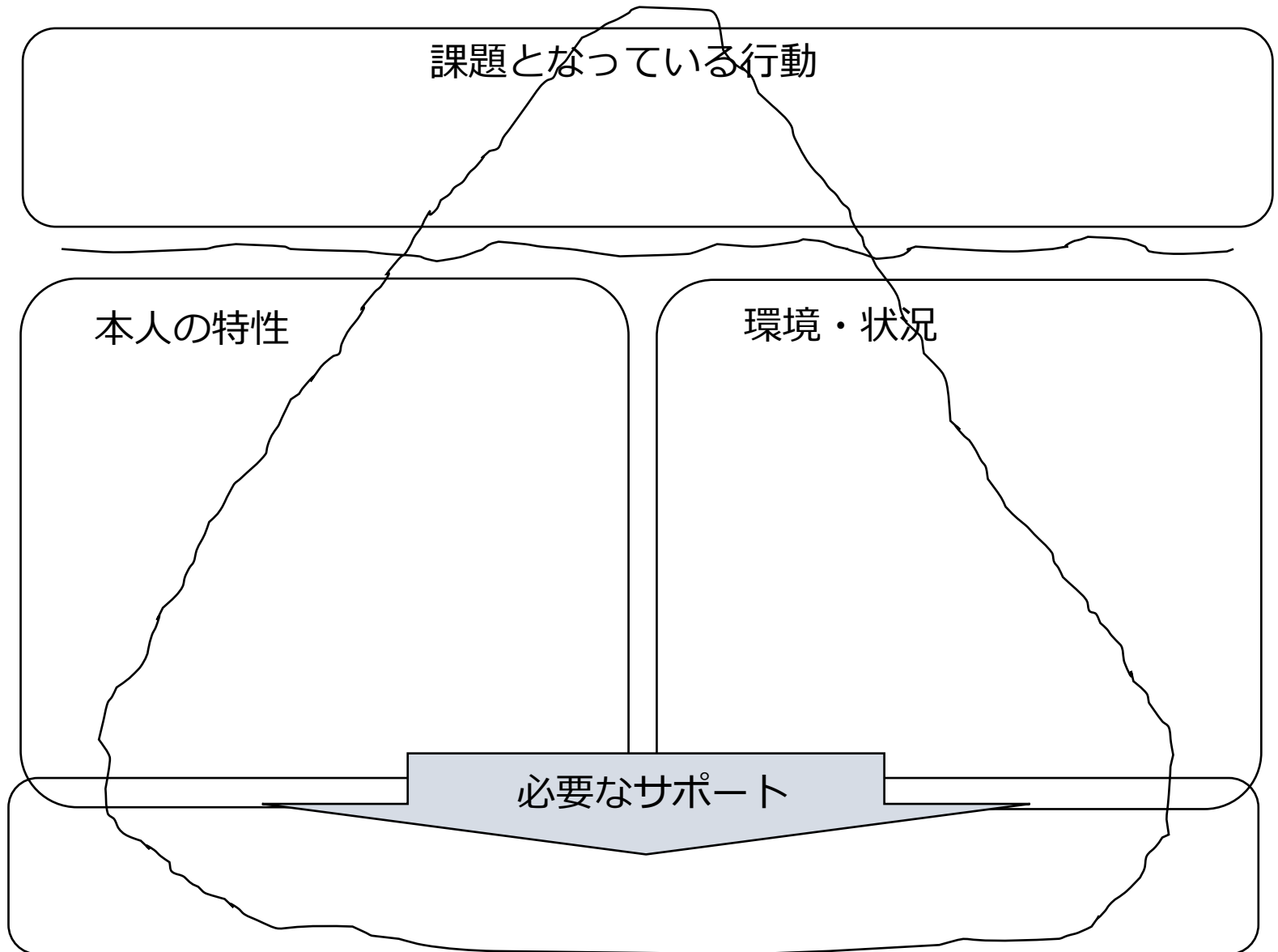
冰山って知ってますか？



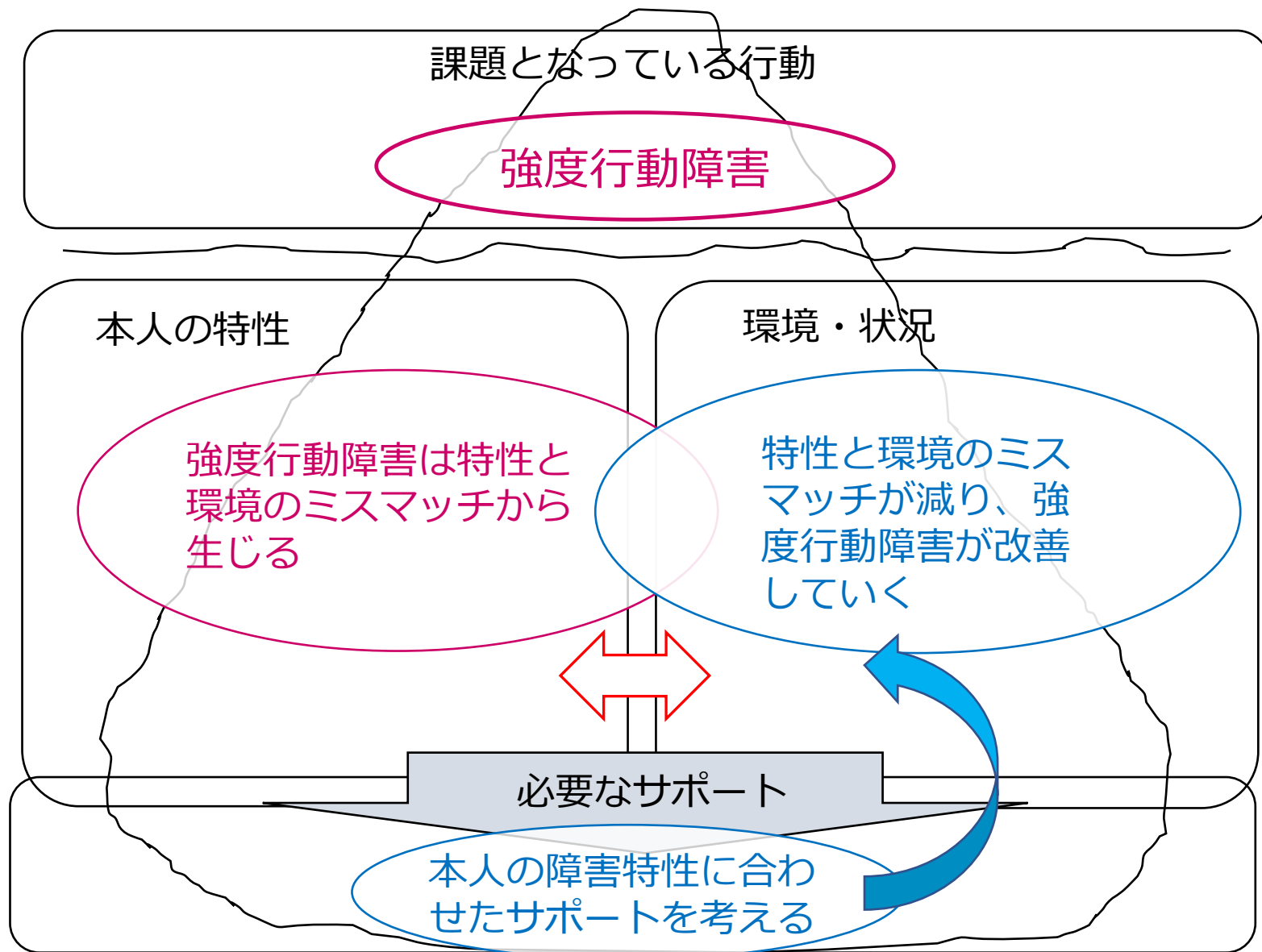
行動の背景を知るための「冰山モデル」



氷山モデルシート



氷山モデルシート



氷山モデルシートと 補足シートの関係

行動チェックシート

行動チェックシート		期	日	実行担当者氏名
準備	1. 行動計画を作成し、共有する	○		
	2. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	3. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	4. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
実行	5. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	6. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	7. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	8. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
評価	9. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	10. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	11. 行動計画の進捗状況を把握する	○		
	12. 行動計画の進捗状況を把握する	○		

[illegible]

行動チェックシート

特性確認シート

環境確認シート

支援のアイデア 強み確認シート

項目	環境確認の観点	自治体や環境省
人	<p>自治体職員に話をすると「環境省のホームページ（環境）に載っている自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
物	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
場所	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
状況	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
目	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
意識	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
認識	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
思い	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	
その他	<p>自治体職員に話をすると「自治体の環境政策が、実際にやっていることと一致している。環境省のホームページに載っていないことについては環境政策の推進に努めている」とのこと。</p>	

強み確認シート

<p>強み（ストロング）/ 確認シート</p> <p>本人の強み（ストロング）</p> <p>強み（ストロング）を記入し、 ① 得意な分野、② 得意な科目、③ 得意な科目の得意な科目、④ 得意な科目の得意な科目、⑤ 得意な科目の得意な科目、⑥ 得意な科目の得意な科目、⑦ 得意な科目の得意な科目、⑧ 得意な科目の得意な科目、⑨ 得意な科目の得意な科目、⑩ 得意な科目の得意な科目、⑪ 得意な科目の得意な科目、⑫ 得意な科目の得意な科目、⑬ 得意な科目の得意な科目、⑭ 得意な科目の得意な科目、⑮ 得意な科目の得意な科目、⑯ 得意な科目の得意な科目、⑰ 得意な科目の得意な科目、⑱ 得意な科目の得意な科目、⑲ 得意な科目の得意な科目、⑳ 得意な科目の得意な科目、㉑ 得意な科目の得意な科目、㉒ 得意な科目の得意な科目、㉓ 得意な科目の得意な科目、㉔ 得意な科目の得意な科目、㉕ 得意な科目の得意な科目、㉖ 得意な科目の得意な科目、㉗ 得意な科目の得意な科目、㉘ 得意な科目の得意な科目、㉙ 得意な科目の得意な科目、㉚ 得意な科目の得意な科目、㉛ 得意な科目の得意な科目、㉜ 得意な科目の得意な科目、㉝ 得意な科目の得意な科目、㉞ 得意な科目の得意な科目、㉟ 得意な科目の得意な科目、㊱ 得意な科目の得意な科目、㊲ 得意な科目の得意な科目、㊳ 得意な科目の得意な科目、㊴ 得意な科目の得意な科目、㊵ 得意な科目の得意な科目、㊶ 得意な科目の得意な科目、㊷ 得意な科目の得意な科目、㊸ 得意な科目の得意な科目、㊹ 得意な科目の得意な科目、㊺ 得意な科目の得意な科目、㊻ 得意な科目の得意な科目、㊼ 得意な科目の得意な科目、㊽ 得意な科目の得意な科目、㊾ 得意な科目の得意な科目、㊿ 得意な科目の得意な科目、</p>	<p>得意な科目の得意な科目</p>
<p>得意な科目（得意な科目、得意な科目、得意な科目）</p> <p>得意な科目（得意な科目、得意な科目、得意な科目）</p> <p>得意な科目（得意な科目、得意な科目、得意な科目）</p>	<p>得意な科目の得意な科目</p>
<p>強み確認シート</p>	<p>得意な科目の得意な科目</p>

氷山モデルシートと 補足シートの関係

行動チェックシート			
		前	本人の具体的な行動
社会性	人々集団との関係に楽しさを感じる	ア: 集団が合わない	
	イ: 人との関わりが一方的で苦手		
	ウ: 相手の気持ちに配慮しない		
状況の理解が難しい	エ: 周囲の状況に対して理解が深くない		
	オ: 危険や懸念、社会のルールに理解が深くない		
	カ: 言葉で指示されても行動できない		
コミュニケーション	理解が難しい	ク: 言葉で指示されたことを理解できない	
	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない		
	ク: 行動や言葉など自分の気持ちを伝えることができない		
やる気がない	ケ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
	コ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
能力	社会性	ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	状況の理解が難しい	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	
	やる気がない	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
態度	社会性	ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	状況の理解が難しい	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	
	やる気がない	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
スキル	社会性	ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	状況の理解が難しい	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	
	やる気がない	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
知識	社会性	ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	状況の理解が難しい	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	
	やる気がない	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
感情	社会性	ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	状況の理解が難しい	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	
	やる気がない	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
行動	社会性	ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	状況の理解が難しい	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	
	やる気がない	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	

特性確認シート			
		課題となっている行動(本人が行っている行動)『』	』
社会性	人々集団との関係に楽しさを感じる	1) 相手の気持ちに寄り添う	支援のアイデア
	イ: 人との関わりが一方的で苦手	2) 相手の気持ちに寄り添う	A) 相手の気持ちに寄り添う
	ウ: 相手の気持ちに配慮しない	3) 相手の気持ちに寄り添う	B) 相手の気持ちに寄り添う
状況の理解が難しい	エ: 周囲の状況に対して理解が深くない	4) 周囲の状況に対して理解が深くない	C) 周囲の状況に対して理解が深くない
	オ: 危険や懸念、社会のルールに理解が深くない	5) 周囲の状況に対して理解が深くない	D) 周囲の状況に対して理解が深くない
	カ: 言葉で指示されても行動できない	6) 周囲の状況に対して理解が深くない	E) 周囲の状況に対して理解が深くない
コミュニケーション	理解が難しい	7) 周囲の状況に対して理解が深くない	F) 周囲の状況に対して理解が深くない
	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	8) 周囲の状況に対して理解が深くない	G) 周囲の状況に対して理解が深くない
	ク: 行動や言葉など自分の気持ちを伝えることができない	9) 周囲の状況に対して理解が深くない	H) 周囲の状況に対して理解が深くない
やる気がない	ケ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	10) 周囲の状況に対して理解が深くない	I) 周囲の状況に対して理解が深くない
	コ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	11) 周囲の状況に対して理解が深くない	J) 周囲の状況に対して理解が深くない
	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	12) 周囲の状況に対して理解が深くない	K) 周囲の状況に対して理解が深くない
能力	社会性	13) 周囲の状況に対して理解が深くない	L) 周囲の状況に対して理解が深くない
	状況の理解が難しい	14) 周囲の状況に対して理解が深くない	M) 周囲の状況に対して理解が深くない
	やる気がない	15) 周囲の状況に対して理解が深くない	N) 周囲の状況に対して理解が深くない
態度	社会性	16) 周囲の状況に対して理解が深くない	O) 周囲の状況に対して理解が深くない
	状況の理解が難しい	17) 周囲の状況に対して理解が深くない	P) 周囲の状況に対して理解が深くない
	やる気がない	18) 周囲の状況に対して理解が深くない	Q) 周囲の状況に対して理解が深くない
スキル	社会性	19) 周囲の状況に対して理解が深くない	R) 周囲の状況に対して理解が深くない
	状況の理解が難しい	20) 周囲の状況に対して理解が深くない	S) 周囲の状況に対して理解が深くない
	やる気がない	21) 周囲の状況に対して理解が深くない	T) 周囲の状況に対して理解が深くない
知識	社会性	22) 周囲の状況に対して理解が深くない	U) 周囲の状況に対して理解が深くない
	状況の理解が難しい	23) 周囲の状況に対して理解が深くない	V) 周囲の状況に対して理解が深くない
	やる気がない	24) 周囲の状況に対して理解が深くない	W) 周囲の状況に対して理解が深くない
感情	社会性	25) 周囲の状況に対して理解が深くない	X) 周囲の状況に対して理解が深くない
	状況の理解が難しい	26) 周囲の状況に対して理解が深くない	Y) 周囲の状況に対して理解が深くない
	やる気がない	27) 周囲の状況に対して理解が深くない	Z) 周囲の状況に対して理解が深くない
行動	社会性	28) 周囲の状況に対して理解が深くない	AA) 周囲の状況に対して理解が深くない
	状況の理解が難しい	29) 周囲の状況に対して理解が深くない	AB) 周囲の状況に対して理解が深くない
	やる気がない	30) 周囲の状況に対して理解が深くない	AC) 周囲の状況に対して理解が深くない

環境確認シート			
		項目	環境確認の視点
人	人々集団との関係に楽しさを感じる	人	表示は何で出していますか(言葉、顔、声、顔に書いて等)
	イ: 人との関わりが一方的で苦手	物	表示のデザインは適切ですか
	ウ: 相手の気持ちに配慮しない	場所	表示をするときの立ち位置は適切ですか
物	エ: 周囲の状況に対して理解が深くない	状況	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	オ: 危険や懸念、社会のルールに理解が深くない	音	同じ場所でも複数の目的の活動をしていきますか
	カ: 言葉で指示されても行動できない	気温	表示が読めるように環境を整えていますか
コミュニケーション	理解が難しい	湿度	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	臭い	同じ場所でも複数の目的の活動をしていきますか
	ク: 行動や言葉など自分の気持ちを伝えることができない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
やる気がない	ケ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	コ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
能力	社会性	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	状況の理解が難しい	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	やる気がない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
態度	社会性	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	状況の理解が難しい	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	やる気がない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
スキル	社会性	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	状況の理解が難しい	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	やる気がない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
知識	社会性	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	状況の理解が難しい	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	やる気がない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
感情	社会性	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	状況の理解が難しい	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	やる気がない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
行動	社会性	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	状況の理解が難しい	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか
	やる気がない	その他	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか

強み(ストレンス)確認シート			
		本人の強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
社会性	人々集団との関係に楽しさを感じる	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	イ: 人との関わりが一方的で苦手	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	ウ: 相手の気持ちに配慮しない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
状況の理解が難しい	エ: 周囲の状況に対して理解が深くない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	オ: 危険や懸念、社会のルールに理解が深くない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	カ: 言葉で指示されても行動できない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
コミュニケーション	理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	コ: 相手の言葉やその他の情報(表情、声調など)が理解できない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	ク: 行動や言葉など自分の気持ちを伝えることができない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
やる気がない	ケ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	コ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	カ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
能力	社会性	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	状況の理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	やる気がない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
態度	社会性	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	状況の理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	やる気がない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
スキル	社会性	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	状況の理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	やる気がない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
知識	社会性	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	状況の理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	やる気がない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
感情	社会性	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	状況の理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	やる気がない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
行動	社会性	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	状況の理解が難しい	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
	やる気がない	強み(ストレンス)	活かせる場面や状況

行動チェックシート

特性確認シート

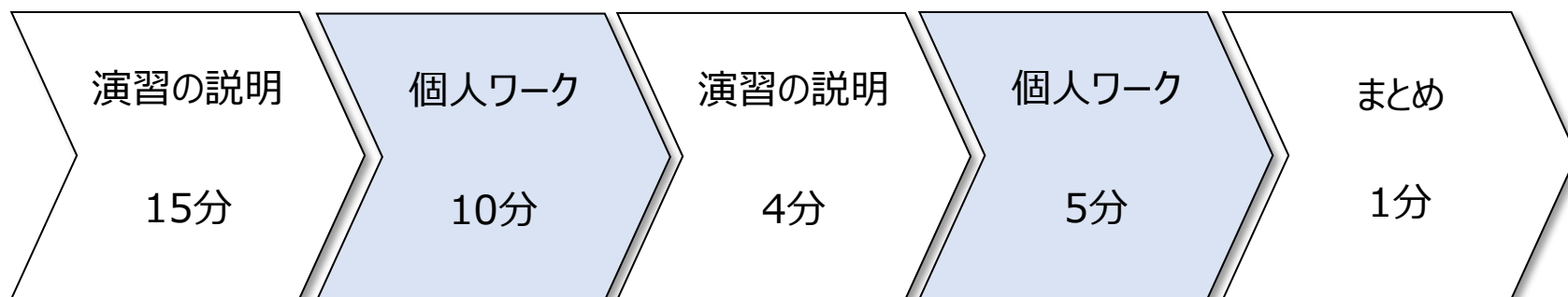
環境確認シート

強み確認シート

支援のアイデア

演習① | 行動の背景を考える

- 行動チェックシートと冰山モデルシートを使用します
- 特性確認シートと冰山モデルシートを使用します
- 環境確認シートと冰山モデルシートを使用します



田中さんの公園での水遊び

検討したい行動を見てみましょう

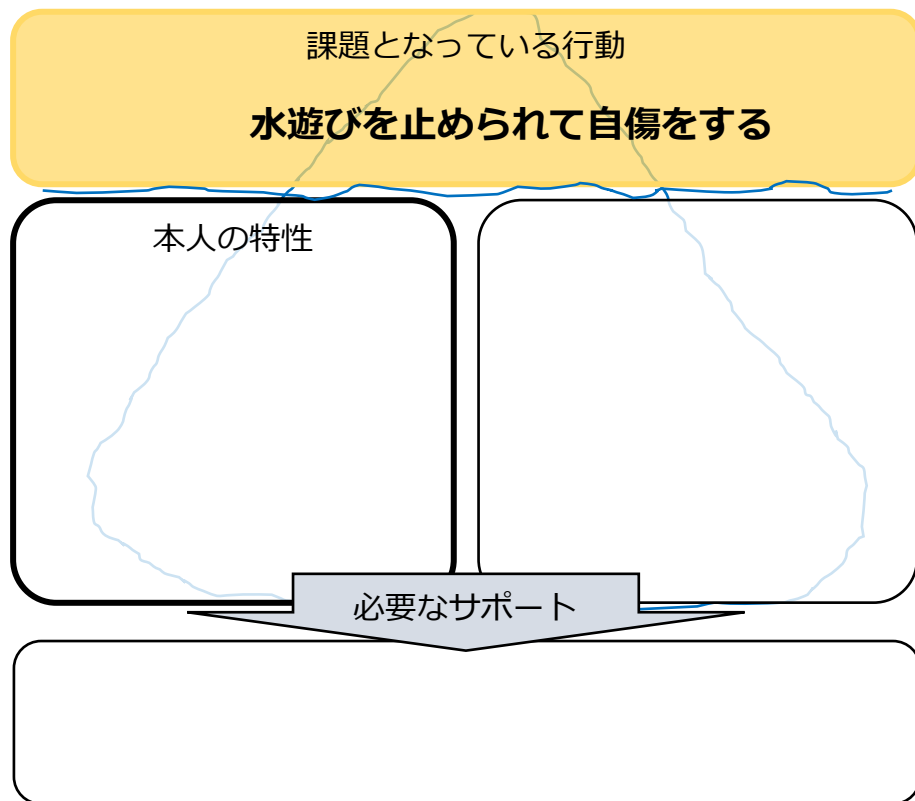


まず「行動チェックシート（冰山演習用）」と「冰山モデルシート」を使います

行動チェックシート(冰山演習用)

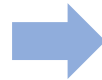
		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	橋筋歩道で安全確認をしないで走る 公園の水道で水遊びをする。水遊びを止められ自傷する
コミュニケーション	理解が難しい	キ: 言葉で指示をしなくても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことを進んでやる	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコノリア）		「行きまようかに」「行きまようかに」と答える
	発気が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	公園の柵や水道を見たと即行動に移す
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		ジ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
想像力	やりとりが難しい	ス: やりとりがわからない		
		セ: やりとりがわからない	✓	ヘルパーの声かけにはエコノリアで答えるより
		シ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
	自分と予定をひくことが難しい	タ: やるべきでないことを行っている、しっししている		
		チ: 「自分から動くことができない	✓	柵につかまり固れる。水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更し、混乱することが多い		
感覚	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えようと混乱することが多い		
		ト: 言葉が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓	水遊びをやめることができない。止められて自傷をする
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ネ: 自分の興味があるものを以外に関心を示すことができない		
		ノ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
感覚	感覚が敏感または鈍感	ハ: 耳を覆く、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	常に耳を蓋いでいる
		ハ: 眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	水を触りたがる
		フ: 強い痛み、刺激の強い味を好み、同じものをばかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		ホ: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかまり固っていた

冰山モデルシート



田中さんの気になる行動の中から検討する行動を決めます

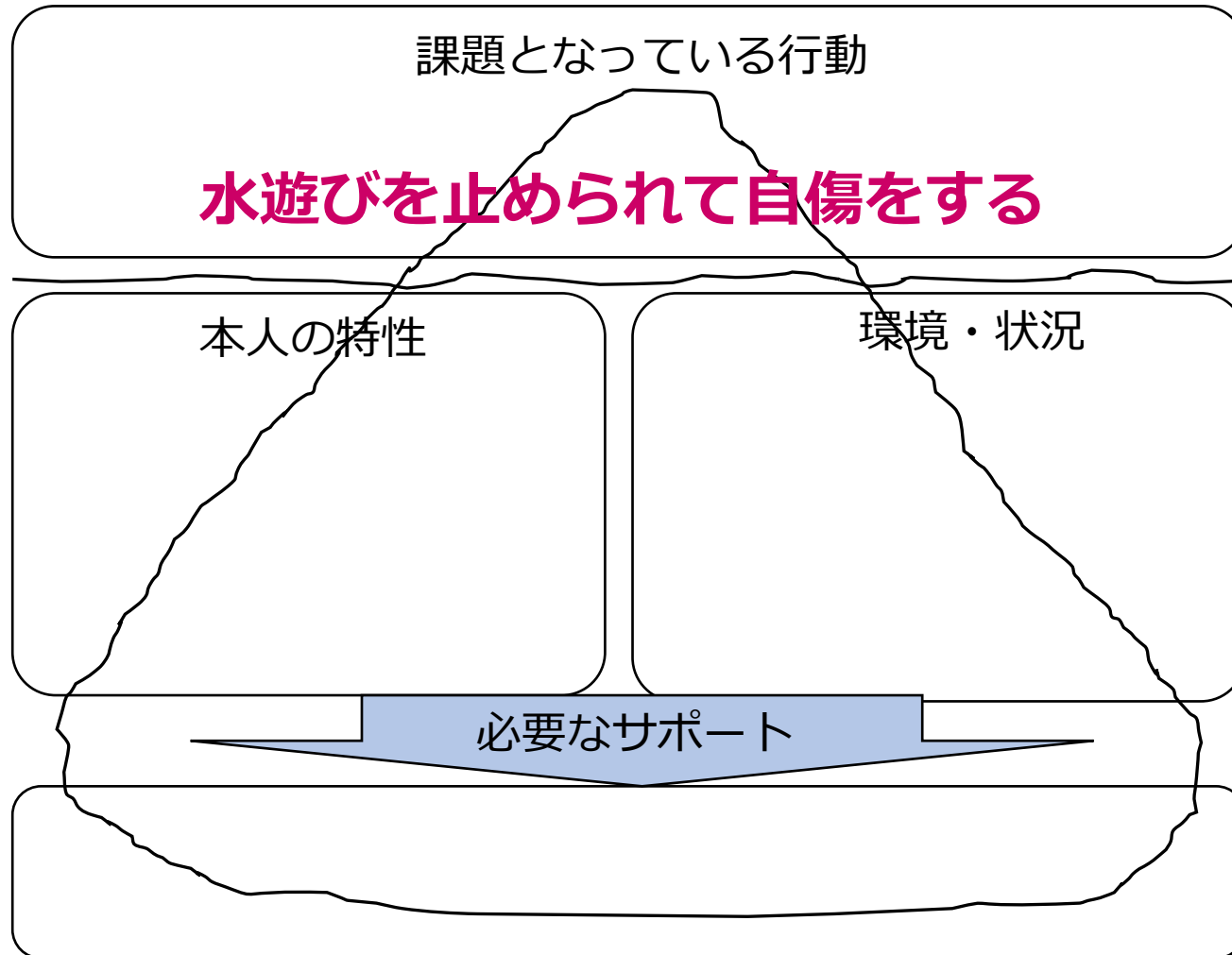
		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	橋筋歩道で安全確認をしないまま、公園の水道で水遊びをする・水道が止められ自傷をする
コミュニケーション	理解が難しい	キ: 言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりとと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコーリア）	✓	「行きましようか」に行きましようか」と答える
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	公園の柵や水道を見ると即行動に移す
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
	やりとりが難しい	シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	ス: やりとりが噛み合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコーリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
	変化への対応が難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている		
		チ: 自分から動くことができない	✓	柵につかまり揺れる、水道びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
	物の一部に対する強い興味	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
		ト: 日課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓	水遊びをやめることができない 止められて自傷をする
感覚	感覚が敏感または鈍感	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ネ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ノ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
		フ: 目を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	常に目を塞いでいる
		ハ: 眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	水を触りたがる
		フ: 苦しい偏食、刺激の強い味を好む、同じものはかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎにがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		ホ: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかまり揺れていた



水遊びを止められて自傷をする

今回は、この行動について検討していくことにします

氷山モデルを使って田中さんの行動を整理します



課題となっている行動

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動

以上3つの条件のうち少なくともひとつに該当する行動と言われる。

参考文献『発達障害児の問題行動その理解と対応マニュアル』 志賀利一

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動

→自傷で田中さんがケガをするかもしれない

2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動

→大声を聞いた周囲の人が恐怖を感じるかもしれない

→支援者も恐怖を感じるかもしれない

3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動

→次の活動場所に移れないかもしれない

行動を観察するもう一つの理由

		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	横断歩道で安全確認をしないで走る 公園の水道で水遊びをする・水遊びを止められ自傷する
コミュニケーション	理解が難しい	キ: 言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声がけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりとってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコリア）	✓	「行きましようか」「行きましようか」と答える
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	公園の柵や水道を見ると即行動に移す
		ク: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
	やりとりが難しい	ス: やりとりが噛み合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声がけにはエコリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
		タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	チ: 自分から動くことができない	✓	柵につかまり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
		テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
	変化への対応が難しい	ト: 日課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓	水遊びをやめることができない 止められて自傷をする
		ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
	物の一部に対する強い興味	ネ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ノ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
感覚	感覚が敏感または鈍感	ハ: 耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	常に耳を塞いでいる
		ハ: 眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	水を触れたがる
		フ: 著しい偏食、刺激の強い味を好み、同じものばかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		ホ: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかまり揺れていた

「公園で水遊びをして止めるとパニックになるので困っている」という支援者の視点から



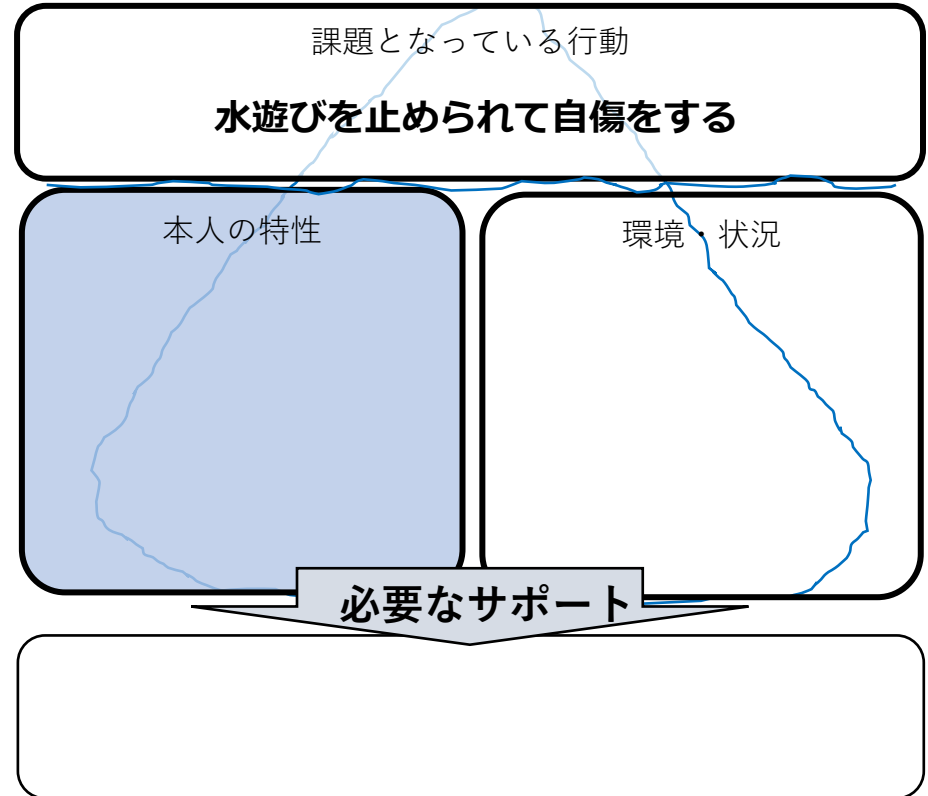
- ・ 社会性
- ・ コミュニケーション
- ・ 想像力
- ・ 感覚
- ・ 利用者が何に困っているのかを
考えることで、改めて、苦手さ
への配慮の視点に気づく

次に「特性確認シート（冰山演習用）」を使って 本人の特性を整理します

特性確認シート（冰山演習用）

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			支援のアイデア	
	背景となる特性			
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓	A) 汲み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい		
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い		B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓	
		6) 見えないものの理解が難しい	✓	
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんのかんことを理解するのが難しい		
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい		
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい		E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	✓	
		12) 誰に伝えていいかわからない		
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい		
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい		G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
		17) なんとなく、したいなどのイメージを持ちにくい		
		18) 今やることを自分で判断することが難しい		
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい		H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点）
		20) 臨機応変に判断することが難しい		
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい		
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い		I) 活動に興味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点）
		23) 細部が気になり違いに敏感		
24) 少しの違いで大きな不安を感じる				
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある		
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓	L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある		
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある		
		30) 前庭覚の特有の感覚がある		

冰山モデルシート



田中さんが水遊びを止められない理由や止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓
		6) 見えないものの理解が難しい	✓
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓
		8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	
		11) どのようにして伝えたいかわからない	✓
		12) 誰に伝えていいかわからない	
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	
		20) 臨機応変に判断することが難しい	
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い	
		23) 細部が気になり違いに敏感	
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる	
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある	
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある	
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』				
		背景となる特性		支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓	A) 具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの視点)
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい		B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの視点)
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い		
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓	C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかるように伝える(方法の視点・やりとりの視点)
		6) 見えないものの理解が難しい	✓	

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』			
		背景となる特性	支援のアイデア
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	
		12) 誰に伝えていいかわからない	
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えてみましょう

課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』				
		背景となる特性		支援のアイデア
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい		G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える （時間の視点）
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい		
		18) 今やることを自分で判断することが難しい		
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい		H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする （時間の視点・場所の視点）
		20) 臨機応変に判断することが難しい		
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい		
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い		I) 活動に意味や目的を持つことができる 工夫をする（方法の視点）
		23) 細部が気になり違いに敏感		
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる		

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

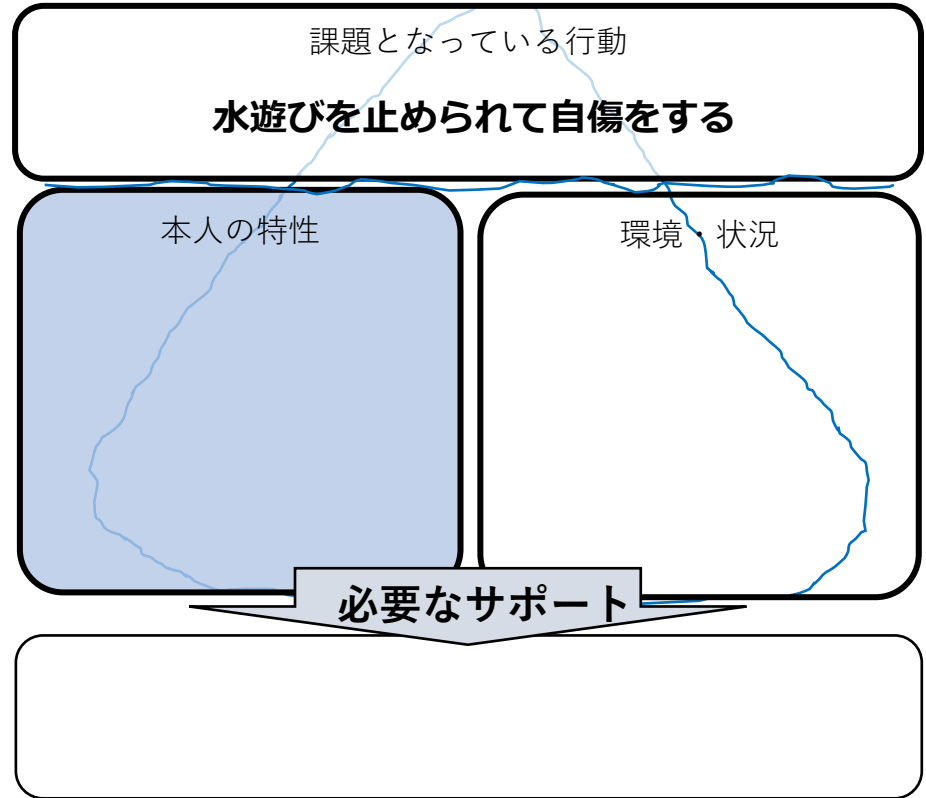
課題となっている行動（本人が困っている行動）『水遊びを止められて自傷をする』				
		背景となる特性		支援のアイデア
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする （場所の視点） L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する （場所の視点）
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある		
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓	
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある		
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある		
		30) 前庭覚の特有の感覚がある		

確認した特性を「冰山モデルシート」に記入しましょう

特性確認シート（冰山演習用）

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	✓
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	✓
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	✓
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓
		6) 見えなものの理解が難しい	✓
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓
		8) 一度にたくさんのかんことを理解するのが難しい	✓
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	✓
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	✓
		11) どのようにして伝えたいのか分からない	✓
		12) 誰に伝えていい分からない	✓
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	✓
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	✓
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	✓
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	✓
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	✓
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	✓
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	✓
		20) 臨機応変に判断することが難しい	✓
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	✓
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い	✓
		23) 細部が気になり違いに敏感	✓
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる	✓
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある	✓
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	✓
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある	✓
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	✓

冰山モデルシート



課題となっている行動

水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

- 1) 相手への関心が薄い
- 5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい
- 6) 見えないものの理解が難しい
- 7) 話し言葉の理解が難しい
- 11) どのようにして伝えたらいいかわからない
- 18) 今やることが自分で判断することが難しい
- 19) 先の予測をすることが難しい
- 22) 興味関心が狭くて強い
- 25) 聴覚の過敏や鈍麻がある
- 27) 触覚の過敏や鈍麻がある

環境・状況

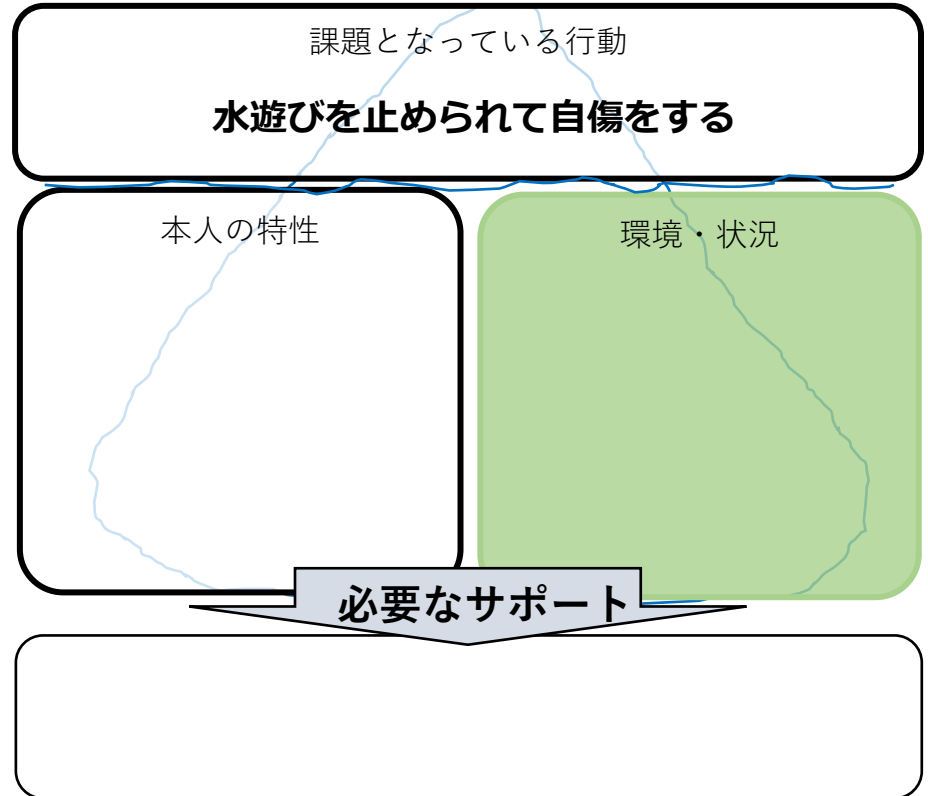
必要なサポート

次に「環境確認シート（冰山演習用）」を使って、行動に影響を与えている環境や状況を整理します

環境確認シート（冰山演習用）

冰山モデルシート

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありませんか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうなったら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	



次のような項目を点検していきます

環境確認シート（氷山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがかわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

「人」について気づいたことを記入してみましょう

環境確認シート（氷山演習用）

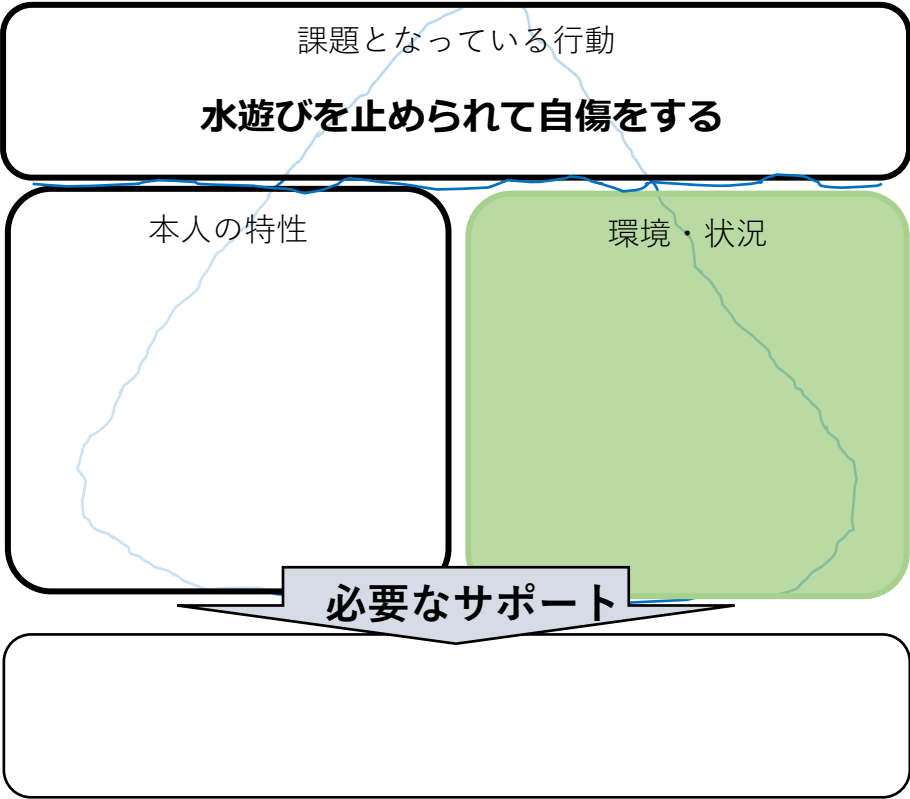
項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうなったら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがかわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

確認した環境を「冰山モデルシート」に記入しましょう

環境確認シート（冰山演習用）

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありませんか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうなったら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

冰山モデルシート



課題となっている行動

水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

- 1) 相手への関心が薄い
- 5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい
- 6) 見えないものの理解が難しい
- 7) 話し言葉の理解が難しい
- 11) どのようにして伝えたらいいかわからない
- 18) 今やることが自分で判断することが難しい
- 19) 先の予測をすることが難しい
- 22) 興味関心が狭くて強い
- 25) 聴覚の過敏や鈍麻がある
- 27) 触覚の過敏や鈍麻がある

環境・状況

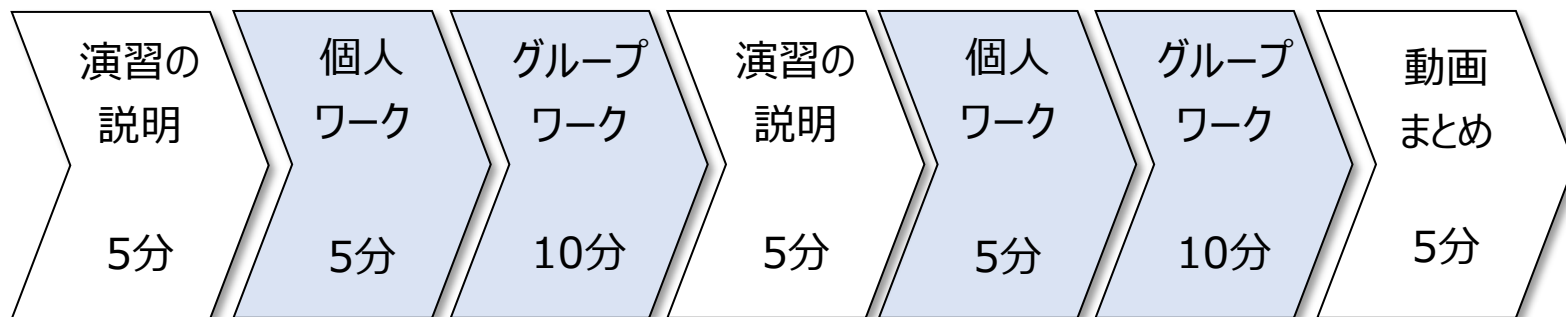
人：支援者は言葉で指示を出している
物：水道が見えやすい場所へ出かけている
場所：公園での目的が柵でゆれるか、水道で遊ぶかに見えていた
状況：どうなったら終わりかわかりにくい
状況：公園に何をしに行ったのかわからない

必要なサポート

演習② | 支援のアイデアを考える

- 特性確認シートと冰山モデルシートを使用します
- 強み確認シートと冰山モデルシートを使用します

【演習の流れ】

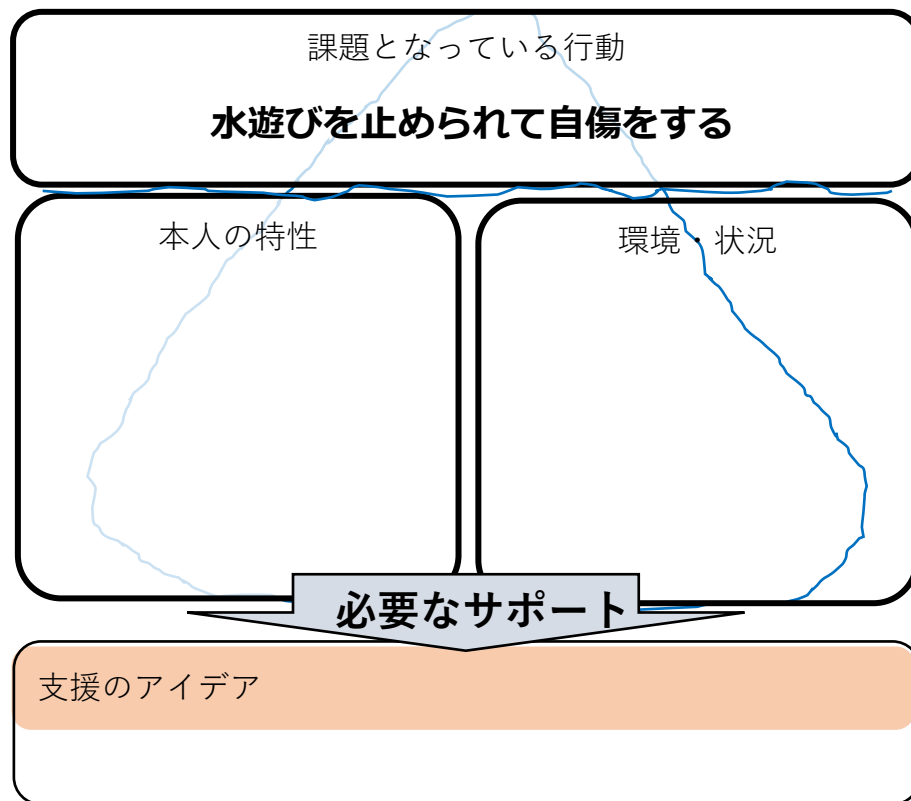


次に必要なサポートを、「特性確認シート（氷山演習用）の支援のアイデア」を使って整理します

特性確認シート(氷山演習用)

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			支援のアイデア	
	背景となる特性			
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓	汲み取ってもらう、察してもらうではなく、 A) 具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの視点)
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい		
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起きていることへの関心が薄い		B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える (見え方の視点・やりとりの視点)
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓	
		6) 見えないものの理解が難しい	✓	
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんのかことを理解するのが難しい		
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい		
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい		本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのようにして伝えたいのか分からない	✓	
		12) 誰に伝えていいかわからない		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい		
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい		
	変化への対応が難しい	16) 段取りを適切に相むことが難しい		G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい		
		18) 今やることを自分で判断することが難しい		H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点）
感覚	物の一部に対する強い興味	19) 先の予測をすることが難しい		I) 夫をする（方法の視点）
		20) 臨機応変に判断することが難しい		J) 最初から正しい方法で行うことができるように
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい		
	感覚が敏感または鈍感	22) 興味関心が狭くて強い		K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
		23) 細部が気になり違いに敏感		
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる		
		25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓	
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある		
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓	好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある		
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある		
		30) 前庭覚の特有の感覚がある		

氷山モデルシート



個人ワーク | 支援のアイデアを選ぶ

1. 特性確認シート（冰山演習用）の支援のアイデアから、田中さんの支援に使えるようなものを2～3項目選びます。
2. 冰山モデルシートの必要なサポート欄に転記します。

グループワーク | 支援のアイデアを考える

1. 司会・記録を決めます
2. 選んだアイデアをグループで共有します

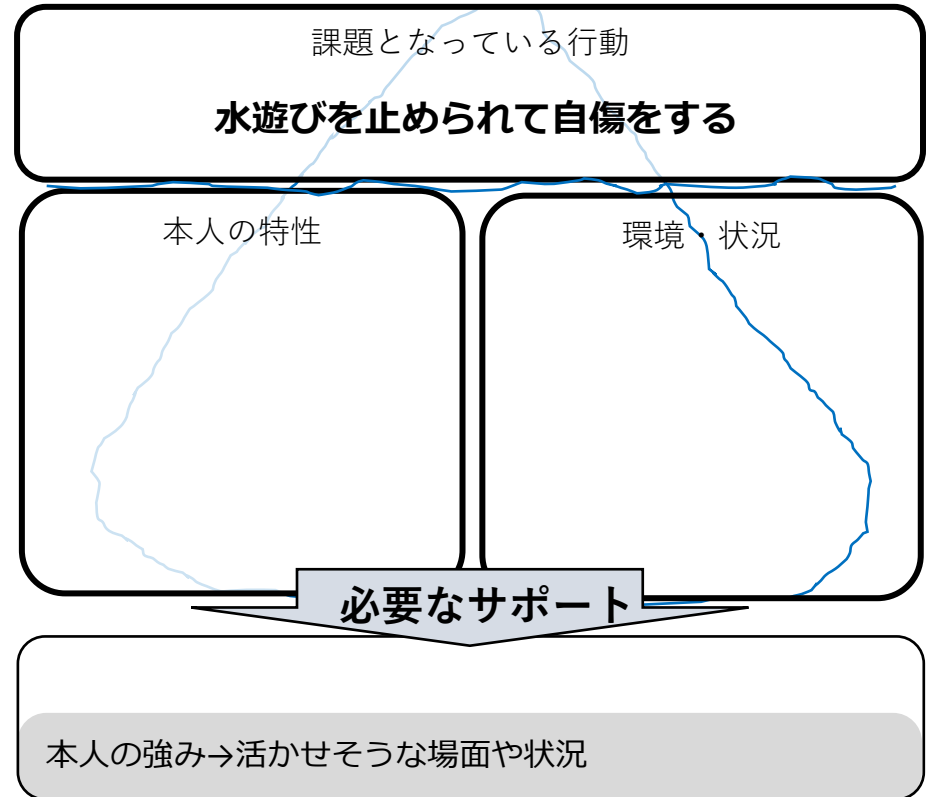
※ワークシート⑥「冰山モデルシート（グループ用）」に記入

さらに「強み(ストレングス) 確認シート」を使って 具体化します

強み(ストレングス) 確認シート（冰山演習用）

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例）なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける ハサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例）ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピッタリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけると重ねている ・ゆれる感覚に没頭することがある	 ・マークを使って活動の理解ができないか ・ゆれる感覚で適切な遊びを提供できないか
得意なこと（これには助けられているなど）見方を変えれば得意 かもしれないこと 例）目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる ・人には関心がないが物には注目できることが多い	 ・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

冰山モデルシート



強み（ストレングス）を活用します

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例）なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける ハサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例）ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピッタリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけると重ねている ・ゆれる感覚に没頭することがある	 ・マークを使って活動の理解ができないか ・ゆれる感覚で適切な遊びを提供できないか
得意なこと（これには助けられているなど） 見方を変えれば得意かもしれないこと 例）目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる ・人には関心がないが物には注目できることが多い	 ・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

個人ワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 強み確認シート**の強みを見ながら、支援に活か**せそうな場面や状況を考えます。
2. 氷山モデルシート**の必要なサポート欄に支援に**活かせそうな強みと活かせそうな場面を転記します。

グループワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 司会・記録を決めます
2. 活かせそうな場면을グループで共有します

※ワークシート⑥「冰山モデルシート（グループ用）」に記入

氷山モデルシートが完成しました

課題となっている行動 水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

- 1) 相手への関心が薄い
- 5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい
- 6) 見えないものの理解が難しい
- 7) 話し言葉の理解が難しい
- 11) どのようにして伝えたらいいかわからない
- 18) 今やることが自分で判断することが難しい
- 19) 先の予測をすることが難しい
- 22) 興味関心が狭くて強い
- 25) 聴覚の過敏や鈍麻がある
- 27) 触覚の過敏や鈍麻がある

環境・状況

人：支援者は言葉で指示を出している
物：水道が見えやすい場所へ出かけている
場所：公園での目的が柵でゆれるか、水道で遊ぶかに見えていた
状況：どうなったら終わりかわかりにくい
状況：公園に何をしに行ったのかわからない

必要なサポート

(支援のアイデア)

- C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかるように伝える
- D) 本人が理解できる見える情報で伝える
- G) 本人に分かりやすく予定を伝える

(本人の強み→活かせるような場面や状況)

- ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる→活動の切り替えにお茶を使えないか
- ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある→イラストで活動を知らせられないか
- ・物に注目できる→タイマーなどで終わりを伝えられないか
- ・揺れる感覚に没頭することがある→揺れる感覚で適切な遊びを提供できないか



動画を視聴します

- 支援のアイデアを強みを活かして具体化し、支援手順書を作成しました。
- 支援手順書を使って支援した動画を視聴します。

演習のまとめ | 行動の背景と捉え方

- 課題となる行動には、障害特性に起因する何らかの理由がある
- 「冰山モデル」を使った行動の背景を捉える考え方が有効
- 「本人の特性」と「環境や状況」を整理し課題となっている要因を明らかにする事が根拠に基づいた適切な支援の第1歩
- 導き出された支援のアイデアは、本人の強みを使って具体化される